

KOGANEI

マグネット式ロッドレスシリンダ

MRC、MRGシリーズ
取扱説明書

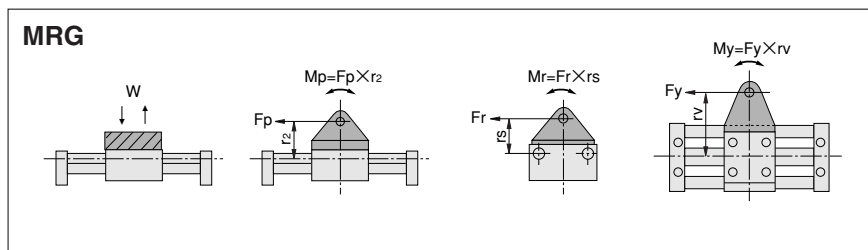
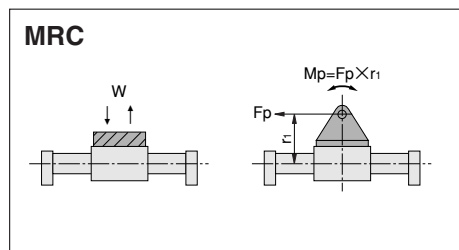
取扱い要領と注意事項



選定・取付

許容負荷・モーメント

マグネット式ロッドレスシリンダMRC,MRGシリーズは直接荷重をかけて使用することができますが、荷重およびモーメントが下表の値を超えないようにしてください。

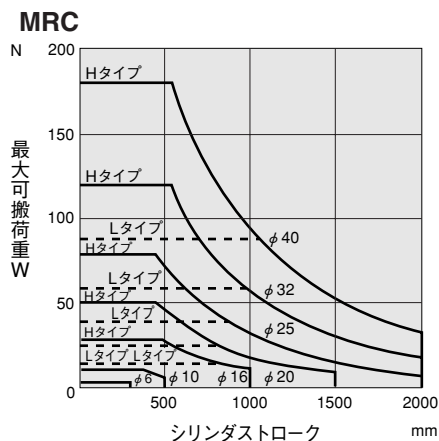


シリンダ径 mm	MRC			MRG			
	最大可搬荷重 $W^{注1}$ N		ピッチング方向 モーメント Mp N・m	最大可搬荷重 $W^{注1}$ N	ピッチング方向 モーメント Mp N・m	ローリング方向 モーメント $Mr^{注1}$ N・m	ヨーイング方向 モーメント My N・m
	Hタイプ	Lタイプ					
6	3.9	—	0.10	14.7	0.29	0.06	0.29
10	11.8	—	0.29	39.2	0.98	0.20	0.98
16	29.4	14.7	1.18	78.5	2.45	0.49	2.45
20	49	24.5	2.45	127.5	5.39	1.08	5.39
25	78.5	39.2	3.92	196.1	9.81	1.96	9.81
32	117.7	58.8	8.83	313.8	15.7	3.14	15.7
40	176.5	88.3	13.7	490.3	24.5	4.90	24.5

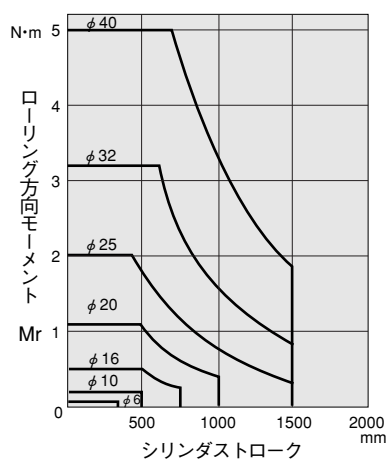
注1：W, Mrは最大値で、ストロークにより異なります。下記のグラフをご参照ください。

2：推力Fp, Fyは磁石保持力の60%以下を目安にしてください。

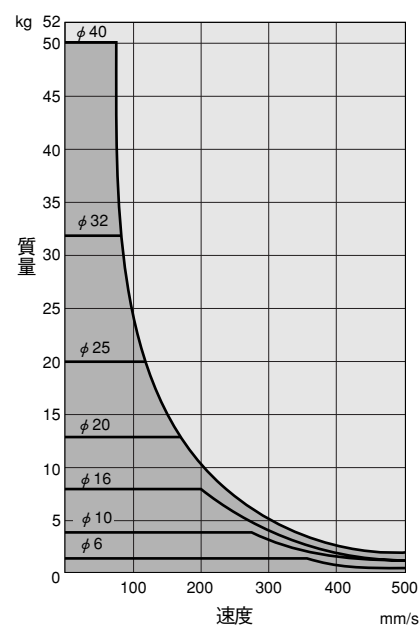
最大可搬荷重とストローク



シリンダストロークとローリング方向モーメント MRG



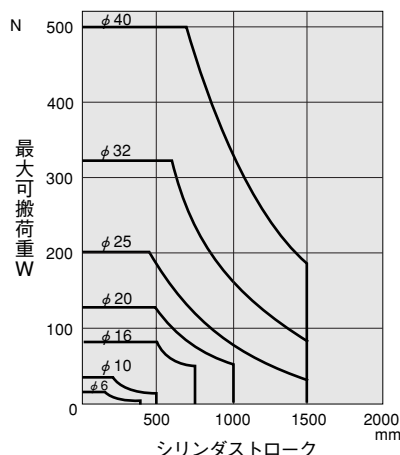
ストッパボルトで停止可能な質量と速度 MRG



■ 使用可能範囲

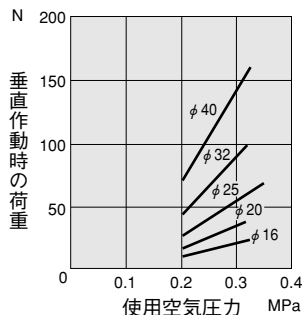
MRGシリーズはストッパボルト付の場合には、グラフの質量と速度の使用可能範囲内でご使用ください。これを超える場合は、ショックアブソーバ付を使用してください。

MRG

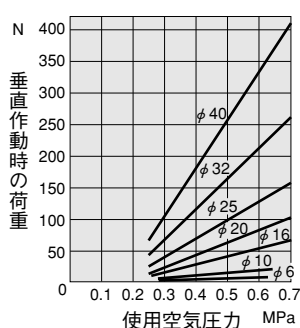


垂直作動時の荷重と使用圧力の関係

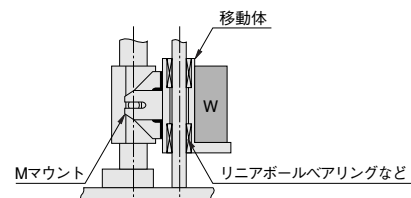
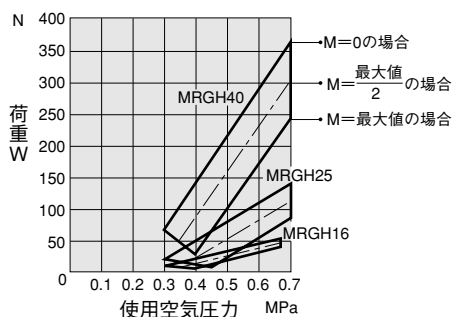
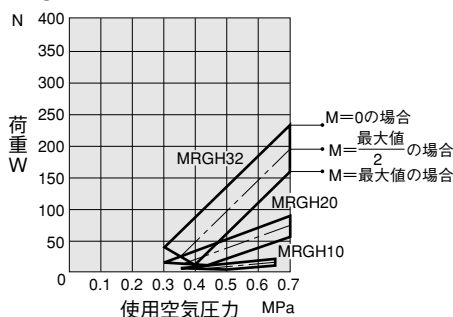
MRCL



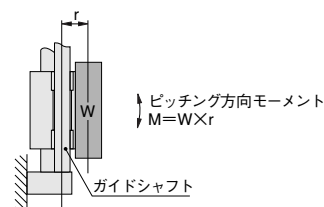
MRCH



MRG



MRCH6, MRCL16, MRCL20, MRCL25は垂直取付けによる作動には適していません。



MRGH6は、垂直取付けでは使用できません。

中間停止

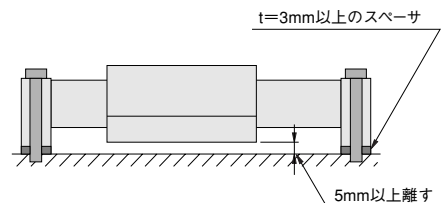
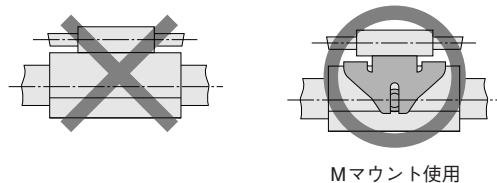
負荷を外部ストッパ等でストローク途中で停止させる場合の使用圧力は、磁石保持力Hタイプで0.55MPa以下、Lタイプで0.27MPa以下にてご使用ください。
上記以上の圧力で使用するとピストン抜けの可能性がありますので、ご注意ください。

取付

1. マグネット式ロッドレスシリンダ**MRC**、**MRG**シリーズはシリンダ本体に強力なマグネットを内蔵していますので、磁性体が含まれた切削油や切粉などがかる場所では使用できません。
2. シリンダチューブおよびガイドシャフトには傷や打痕などをつけないように注意してください。
3. 磁石保持力以上の外力がかかりスライダとピストンとがずれたり、離脱した場合は、ストロークエンドにピストンを戻してから、スライダに外力を加えて正しい位置に戻してください。
4. シリンダチューブおよびガイドシャフトが汚れやすい場所で使用する場合には、定期的な清掃を行ってください。
清掃後には、必ずシリンダチューブおよびガイドシャフトの表面に潤滑油を塗布してください。
5. **MRC**シリーズはスライダが自由に回転しますので、右図のように必ず**Mマウント**を使用して外部にガイドを設けてください。
6. **MRG**シリーズはリニアボールベアリングなどの外部ガイドとの併用は避けてください。外部にガイドを設けて使用する場合には、**MRC**シリーズに必ず**Mマウント**を取り付けて使用してください。
7. **MRC**シリーズの**Hタイプ** (**MRCH6**を除く) は、センサスイッチを取り付けるだけでストロークエンドでの位置検出ができますが、シリンダの取付状態によりセンサスイッチが正常に動作しない場合があります。
スライダの底面が装置本体の磁性体取付面などと近接する場合には、右図のようにスペーサ等を使用して、必ず5mm以上離して取り付けてください。
8. **MRC**シリーズおよび**MRG**シリーズは、定期的なグリスアップが必要です。
MRCシリーズは、シリンダチューブの外周面に、**MRG**シリーズは、シリンダチューブとガイドシャフトの外周面に、300km走行毎に推奨グリスを十分に、塗布してください。
(推奨グリス)

MRC6, MRG6：フッ素含有リチウム系グリス

上記以外：合成炭化水素系グリス





一般注意事項

配管

シリンダに配管する前に、必ず配管内のフラッシング(圧縮空気の吹き流し)を十分に行なってください。配管作業中に発生した切り屑やシールテープ、錆などが混入すると、空気漏れなどの作動不良の原因となります。

雰囲気

1. 水滴、油適などがかかる場所や粉塵が多い場所で使用するときは、カバーなどで保護してください。
2. 流体および雰囲気中に下記のような物質が含まれているときは、使用できません。
有機溶剤・リン酸エステル系作動油・亜硫酸ガス・塩素ガス・酸類。

潤滑

無給油で使用できます。給油する場合には、タービン油1種(ISO VG32)相当品を使用してください。

スピンドル油、マシン油の使用は避けてください。

空気源

1. 使用流体は空気を使用し、それ以外の流体の場合は最寄りの弊社営業所へご相談ください。
2. ロッドレスシリンダを駆動する空気は、劣化したコンプレッサ油などを含まない清浄な空気を使用してください。ロッドレスシリンダやバルブの近くにエアフィルタ(ろ過度 $40\mu\text{m}$ 以下)を取り付けてドレンやゴミを取り除いてください。またエアフィルタのドレン抜きは定期的に行なってください。

MRC

基本形

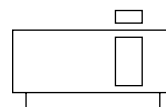


仕様

シリンダ径mm		6	10	16	20	25	32	40
項目								
作動形式		複動形						
使用流体		空気						
使用圧力範囲	MPa	Hタイプ	0.18～0.7		0.15～0.7			
		Lタイプ	—		0.1～0.34			
保証耐圧力		MPa		1.03				
使用温度範囲		℃		0～60				
使用速度範囲		mm/s		100～400				
クッション		ゴムバンパ方式						
給油		不要						
ストローク公差 mm	1000以下	+1.5 0						
	1001～2000	+2.0 0						
配管接続口径		M5×0.8			Rc1/8			Rc1/4

備考：センサスイッチの詳細は1441ページをご覧ください。

表示記号



●MRCH6およびMRCL16,MRCL20,MRCL25は、垂直取付による作動には適しておりません。

磁石保持力

シリンダ径mm		6	10	16	20	25	32	40
項目								
Hタイプ		20.6	58.8	156.9	294.2	451.1	715.9	1147.4
Lタイプ		—	—	73.5	127.5	196.1	313.8	500.1

備考：シリンダ径6mmおよび10mmは、Hタイプのみです。

シリンダ径とストローク

シリンダ径	標準ストローク	製作可能ストローク範囲
6	50, 100, 150, 200	50～300
10	50, 100, 150, 200, 250, 300	50～500
16	100, 150, 200, 250, 300, 350, 400, 450, 500	50～1000
20	150, 200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600	50～1500
25	200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600, 700, 800	50～2000
32	200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600, 700, 800	50～2000
40	200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600, 700, 800, 900, 1000	50～2000

注：製作可能最小ストロークは、50mmです。

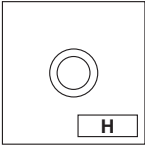
質量

シリンダ径 mm	ゼロストローク質量		ストローク1mmごとの 加算質量	加算質量	
	Hタイプ	Lタイプ		Mマウント	センサスイッチ1個(ホルダ付)
6	0.05	—	0.00006	0.027	—
10	0.11	—	0.00013	0.032	—
16	0.21	0.19	0.00029	0.074	—
20	0.41	0.36	0.00035	0.103	—
25	0.55	0.49	0.00045	0.175	—
32	1.03	0.94	0.00065	0.371	—
40	1.83	1.61	0.00081	0.525	—

A：0.025
B：0.055
(Lタイプには使用できません)

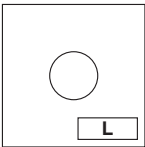
■磁石保持力

Hタイプ



H

Lタイプ



L

●シリンダ径6mmと10mmにはありません。


磁石保持力

N

シリンダ径 mm	6	10	16	20	25	32	40
Hタイプ	20.6	58.8	156.9	294.2	451.1	715.9	1147.4
Lタイプ	—	—	73.5	127.5	196.1	313.8	500.1

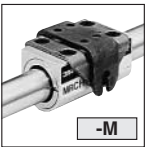
■マウント形式

標準マウント



無記入

Mマウント付



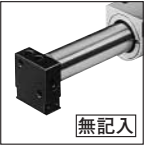
-M

★出荷時添付

■センサスイッチの形式


Lタイプおよびシリンダ径6mmには使用できません。

センサスイッチなし




無記入

ZC301付



-ZC301

ZC305付



-ZC305

●有接点タイプ
●表示灯なし
●DC5~28V
AC85~115V

●有接点タイプ
●表示灯付
●DC10~28V

■センサスイッチのリード線長さ
(センサスイッチ付の場合)

●A：1000mm
●B：3000mm

■センサスイッチの数
(センサスイッチ付の場合)

●1：1個付
●2：2個付

★出荷時に添付
★ストロークエンド検出専用のため、最大取付個数は2個です。

基本形式

シリンダ径×ストローク

MRC

H
L

×

-M

-ZC301
-ZC305

A
B

1
2

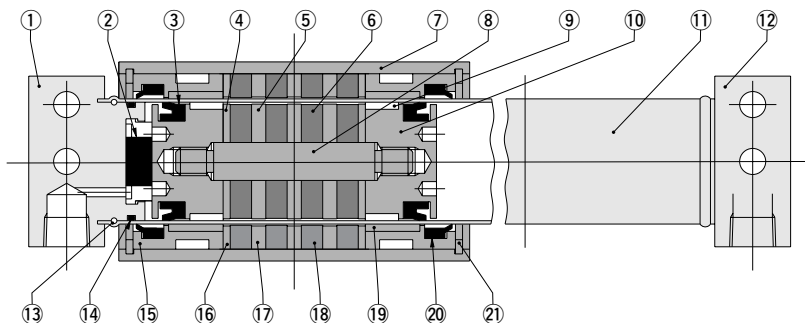
●前ページのシリンダ径とストロークの表をご覧ください。

●詳細については1441ページをご覧ください。

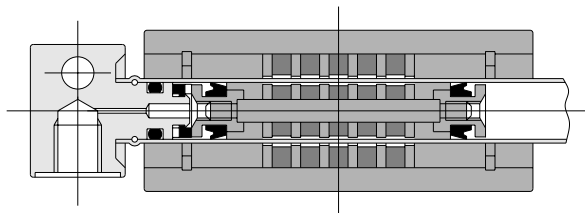
内部構造

Hタイプ

MRCH10~40

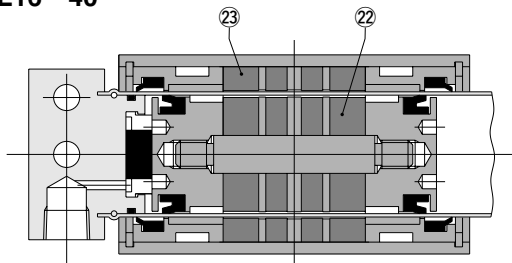


MRCH6



Lタイプ

MRCL16~40



各部名称と主要部材質

No.	名 称	材 質	数量	備 考
①	エンドカバー-R ^{注1}	アルミ合金(アルマイト処理)	1	
②	バンパ	合成ゴム(NBR)	2	
③	ピストンパッキン	合成ゴム(NBR)	1	φ6は2個
④	インナヨークB	銅(無電解ニッケルめっき)	2	
⑤	インナヨークA	銅(無電解ニッケルめっき)	3	Lタイプは1個(φ6は4個、φ10は2個)
⑥	インナマグネット	希土類マグネット	4	Lタイプは2個(φ6は5個、φ10は3個)
⑦	スライダ	アルミ合金(アルマイト処理)	1	
⑧	シャフト	ステンレス鋼	1	
⑨	インナウェアリング	特殊樹脂	2	
⑩	ピストン	アルミ合金	2	
⑪	シリンダチューブ	ステンレス鋼	1	
⑫	エンドカバー-L ^{注2}	アルミ合金(アルマイト処理)	1	
⑬	セットフープ	ステンレス鋼	2	
⑭	チューブガasket	合成ゴム(NBR)	2	
⑮	ウェアリングホルダ	アルミ合金	2	φ6は特殊樹脂で、⑲と一体
⑯	アウトヨークB	銅(無電解ニッケルめっき)	2	
⑰	アウトヨークA	銅(無電解ニッケルめっき)	3	Lタイプは1個(φ6は4個、φ10は2個)
⑱	アウトマグネット	希土類マグネット	4	Lタイプは2個(φ6は5個、φ10は3個)
⑲	アウトウェアリング	特殊樹脂	2	φ6は⑮と一体
⑳	スクレーパ	合成ゴム(NBR)	2	
㉑	止め輪	銅	2	
㉒	インナスペーサ	アルミ合金	2	Lタイプのみ
㉓	アウトスペーサ	アルミ合金	2	Lタイプのみ

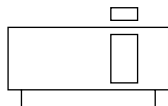
注1：配管ポートを手前にして左側を指します。

2：配管ポートを手前にして右側を指します。

MRG

ガイド付

表示記号



●MRGH6は、垂直取付けでは使用できません。



仕様

シリンダ径mm		6	10	16	20	25	32	40
項目								
作動形式		複動形						
使用流体		空気						
使用圧力範囲	MPa	Hタイプ		0.25～0.7				
		Lタイプ		0.2～0.7				
保証耐圧力		MPa		1.03				
使用温度範囲		℃		0～60				
使用速度範囲 ^注		mm/s		100～500				
クッション		ゴムバンパ方式						
給油		不要						
ストローク調節範囲		mm		+1～-6(片側) (ストロークエンド微調節のみ)				
ストローク公差	mm	1000以下		+1.5 0				
		1001～1500		+2.0 0				
配管接続口径		M5×0.8			Rc1/8			Rc1/4

注：センサスイッチを中間位置で使用する場合は、負荷リレーなどの応答速度との関係上、
最大使用速度を300mm/s以下にしてください。
備考：センサスイッチの詳細は1441ページをご覧ください。

磁石保持力

シリンダ径mm		6	10	16	20	25	32	40
タイプ								
Hタイプ		20.6	58.8	156.9	294.2	451.1	715.9	1147.4
Lタイプ		—	—	73.5	127.5	196.1	313.8	500.1

備考：シリンダ径6mmおよび10mmはHタイプのみです。

シリンダ径とストローク

mm		
シリンダ径	標準ストローク	製作可能ストローク範囲
6	50, 100, 150, 200	0～300
10	50, 100, 150, 200, 250, 300	0～500
16	100, 150, 200, 250, 300, 350, 400, 450, 500	0～750
20	150, 200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600	0～1000
25	200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600, 700, 800	0～1500
32	200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600, 700, 800	0～1500
40	200, 250, 300, 350, 400, 450, 500, 600, 700, 800, 900, 1000	0～1500

ショックアブソーバ仕様 (オプション)

項目	形式	KSHDM 5×6	KSHDM 5×8	KSHDM 5×10	KSHDM 6×10	KSHDM 8×12	KSHDM 10×15	KSHDM 12×18
適応シリンダ		MRGH6	MRGH10	MRG□16	MRG□20	MRG□25	MRG□32	MRG□40
最大吸収能力	J	0.5	1.0	2.5	3.9	5.9	13.3	26.5
吸収ストローク	mm	6	8	10	10	12	15	18
最大衝突速度	mm/s	800						
最高使用頻度	cycle/min	60						
スプリング戻り力 ^注	N	4.9	7.8	6.9	6.9	19.6	14.7	16.7
偏角度		2° 以下						
使用温度範囲	℃	0～60						

注：圧縮時の値です。



ショックアブソーバの耐久性は、使用条件によりマグネット式ロッドレスシリンダ本体と異なります。

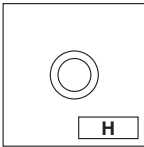
質量

kg					
シリンダ径 mm	ゼロストローク質量		ストローク1mmごとの 加算質量	加算質量	
	Hタイプ	Lタイプ		ショックアブソーバ	センサスイッチ1個(ホルダ付)
6	0.26	—	0.0007	0.015	A：0.05 B：0.09
10	0.47	—	0.0016	0.027	
16	0.77	0.71	0.0023	0.033	
20	1.27	1.22	0.0032	0.055	
25	1.67	1.61	0.0040	0.086	
32	3.11	3.00	0.0060	0.166	
40	5.20	4.88	0.0090	0.225	

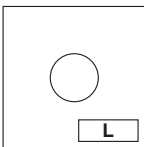
注文記号

■磁石保持力

Hタイプ



Lタイプ



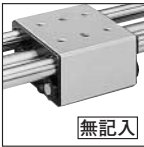
●シリンダ径6mmと10mmにはありません。

磁石保持力		N						
タイプ	シリンダ径 mm	6	10	16	20	25	32	40
Hタイプ		20.6	58.8	156.9	294.2	451.1	715.9	1147.4
Lタイプ		—	—	73.5	127.5	196.1	313.8	500.1

■ショックアブソーバ

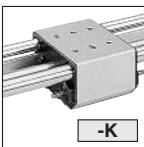
●標準は
ストップボルト付。

ショックアブソーバなし



無記入

ショックアブソーバ付

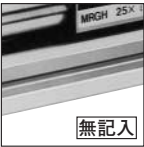


-K

★出荷時添付

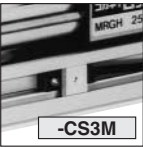
■センサスイッチの形式

センサスイッチなし



無記入


CS3M付



-CS3M

●有接点タイプ
●表示灯付
●DC10～30V
AC85～230V


ZG530付



-ZG530

●無接点タイプ
●表示灯付
●DC10～28V


ZG553付



-ZG553

●無接点タイプ
●表示灯付
●DC4.5～28V

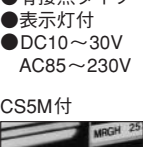
CS4M付



-CS4M

●有接点タイプ
●表示灯付
●DC10～30V
AC85～230V

CS5M付



-CS5M

●有接点タイプ
●表示灯なし
●DC3～30V
AC85～115V

■センサスイッチのリード線長さ
(センサスイッチ付の場合)

●A：1000mm
●B：3000mm

■センサスイッチの数
(センサスイッチ付の場合)

●1：1個付
●2：2個付

★出荷時に添付
★3個以上のセンサスイッチをご使用の場合は数量をご記入ください。

基本形式

シリンダ径×ストローク

MRG

H
L

×

-K

-ZG530
-ZG553
-CS3M
-CS4M
-CS5M

A
B

1
2
:

●詳細については1441ページをご覧ください。

●ストローク100mm未満のショックアブソーバ付はオーダーメイドとなります。

●前ページの「シリンダ径とストローク」の表をご覧ください。

アディショナルパーツ（別売部品）

ショックアブソーバ

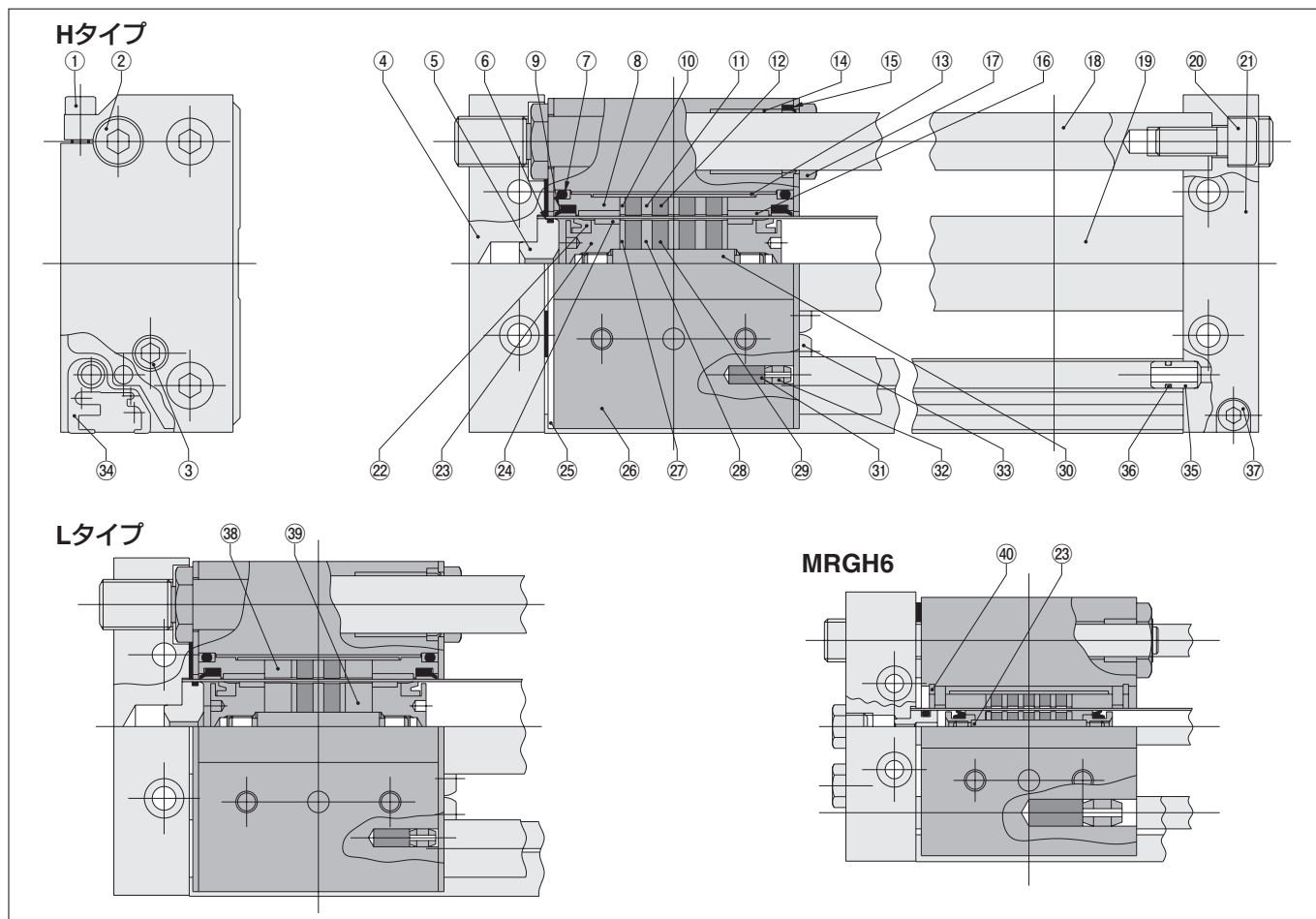


- φ6シリンダ用——KSHDM 5×6
- φ10シリンダ用——KSHDM 5×8
- φ16シリンダ用——KSHDM 5×10
- φ20シリンダ用——KSHDM 6×10
- φ25シリンダ用——KSHDM 8×12
- φ32シリンダ用——KSHDM 10×15
- φ40シリンダ用——KSHDM 12×18

注：取付ナットは添付していません、現在使用されているストップボルトの取付ナット(共通部品)を使用し、取り付けてください。



内部構造



各部名称と主要部材質

No.	名称	材質	数量	備考
①	ストローク調節ボルト ゆるみ止めねじ	合金鋼	2	六角穴付ボルト
②	ストローク調節ボルト	合金鋼	2	
③	プラグ	銅	3	
④	エンドカバー ^{注1}	アルミ合金 (アルマイト処理)	1	
⑤	エンドパイプ	アルミ合金	2	
⑥	シリンダガスケット	合成ゴム(NBR)	2	
⑦	スライダガスケット	合成ゴム(NBR)	2	φ6にはありません。
⑧	スクレーパホルダ	アルミ合金 (アルマイト処理)	2	φ6のみ銅
⑨	スクレーパ	合成ゴム(NBR)	2	
⑩	アウトヨークB	銅(無電解ニッケルめっき)	2	
⑪	アウトヨークA	銅(無電解ニッケルめっき)	3	Lタイプは2個(φ6は4個、φ10は2個)
⑫	アウトマグネット	希土類マグネット	4	Lタイプは2個(φ6は5個、φ10は3個)
⑬	スライダチューブ	ステンレス鋼	1	
⑭	ブッシュ	充填剤入り PTFE複層	4	
⑮	スクレーパ	合成ゴム(NBR)	4	φ6にはありません。
⑯	ブッシュ	特殊樹脂	2	
⑰	ストップバボルト	炭素鋼	1	ショックアブソーバ(オプション)
⑱	ガイドシャフト	炭素鋼 (硬質クロムめっき)	2	
⑲	シリンダチューブ	ステンレス鋼 (φ6、φ10、φ16)	1	硬質クロムめっき
		アルミ合金 (φ20、φ25、φ32、φ40)	1	アルマイト処理
⑳	ガイドシャフト固定ねじ	合金鋼	3	六角穴付ボルト
㉑	エンドカバー ^{注2}	アルミ合金 (アルマイト処理)	1	

No.	名称	材質	数量	備考
㉒	ピストンパッキン	合成ゴム(NBR)	1	
㉓	ピストン	アルミ合金	2	φ6のみ銅
㉔	インナウェアリング	特殊樹脂	2	
㉕	スクレーパプレート	銅 (黒色亜鉛めっき)	2	φ6にはありません。
㉖	スライダ	アルミ合金 (アルマイト処理)	1	
㉗	インナヨークB	銅(無電解ニッケルめっき)	2	
㉘	インナヨークA	銅(無電解ニッケルめっき)	3	Lタイプは1個(φ6は4個、φ10は2個)
㉙	インナマグネット	希土類マグネット	4	Lタイプは2個(φ6は5個、φ10は3個)
㉚	シャフト	ステンレス鋼	1	
㉛	センサスイッチ用 マグネット	希土類マグネット	1	
㉜	マグネット押え	樹脂	1	
㉝	スクレーパプレート 止めねじ	合金鋼	6	六角穴付ボルト φ6のみ黄銅
㉞	センサスイッチ 取付レール	アルミ合金 (アルマイト処理)	1	バイパスパイプ兼用
㉟	パイプ	アルミ合金	2	
㊱	パイプガスケット	合成ゴム(NBR)	2	
㊲	パイプ固定ねじ	合金鋼	1	六角穴付ボルト
㊳	アウトスパーサ	アルミ合金	2	Lタイプのみ
㊴	インナスパーサ	アルミ合金	2	Lタイプのみ
㊵	止め輪	ポリアセタール	2	

注1：集中配管できる側を指します。

注2：センサレールを手前にして右側を指します。

センサスイッチ

無接点タイプ・有接点タイプ

センサスイッチの注文記号

MRC用センサスイッチ（MRC6にはありません）

●センサスイッチ（ホルダ付）

			センサスイッチ形式	リード線長さ	シリンダ基本形式	シリンダ径
有接点タイプ	表示灯なし	DC5～28V AC85～115V	ZC301	A B	-MRC	10 16 20
有接点タイプ	表示灯付	DC10～28V	ZC305			25 32 40

● A : 1000mm
B : 3000mm

●ホルダのみの注文記号

C3 — MRC

シリンダ径
10 : φ10用
16 : φ16用
20 : φ20用
25 : φ25用
32 : φ32用
40 : φ40用

シリンダ基本形式

MRG用センサスイッチ

●センサスイッチ（ホルダ付）

			センサスイッチ形式	リード線長さ	シリンダ基本形式	シリンダ径
無接点タイプ	2線式	表示灯付	ZG530	A B	-MRG	6
						10
無接点タイプ	3線式	表示灯付	ZG553	A B	-MRG	16
						20
有接点タイプ	2線式	表示灯付	CS3M	A B	-MRG	25
						32
有接点タイプ	2線式	表示灯付	CS4M	A B	-MRG	40
						40
有接点タイプ	2線式	表示灯なし	CS5M	A B	-MRG	40
						40

● A : 1000mm
B : 3000mm

●ホルダのみの注文記号

G5 — MRG

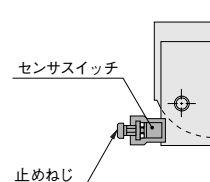
シリンダ径
6 : φ6用
10 : φ10用
16 : φ16用
20 : φ20用
25 : φ25用
32 : φ32用
40 : φ40用

シリンダ基本形式

センサスイッチの移動要領

●MRCの場合

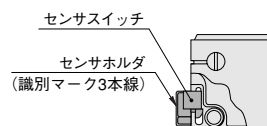
止めねじをゆるめると、センサスイッチはシリンダの軸方向に自由に移動することができます。止めねじの締付トルクは0.2N・m以下にしてください。



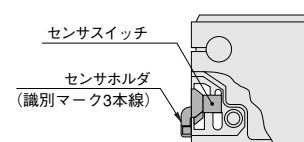
●MRGの場合

センサホルダの止めねじ（ねじサイズM3）を六角棒スパナ（呼び1.5）でゆるめることにより、センサスイッチをストローク方向に移動することができます。（締付けトルク0.2N・m以下）

●MRG6~16



●MRG20~40



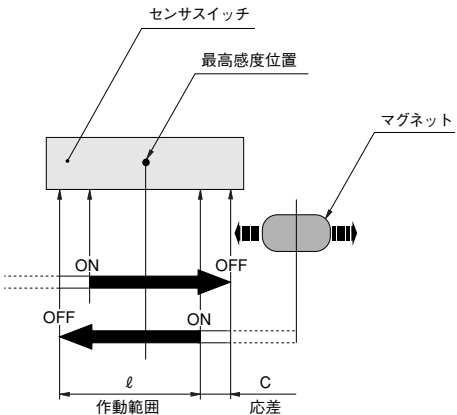
センサスイッチ作動範囲・応差・最高感度位置

●作動範囲：ℓ

ピストンが移動してセンサスイッチがONになり、さらにピストンが同方向に移動してOFFになるまでの範囲をいいます。

●応差：C

ピストンが移動してセンサスイッチがONになった位置から、ピストンが逆方向に移動してOFFになるまでの距離をいいます。



●MRC（基本形）

mm

センサスイッチ形式	ZC301□, ZC305□					
シリンダ径	10	16	20	25	32	40
作動範囲：ℓ	4.3～6.8	4.2～7.0	6.0～9.3	5.5～8.5	7.0～9.6	8.3～11.2
応差 ^{注1} ：C	1.3以下	1.5以下	1.2以下	1.2以下	1.2以下	1.2以下
最高感度位置 ^{注2}	ZC301：7 ZC305：10.5					

備考：上表の値は参考値です。

注1：周囲温度25℃のときの値です。

2：センサスイッチの先端からの距離です。

●MRG（ガイド付）

mm

センサスイッチ形式	ZG530□, ZG553□	CS3M□, CS4M□, CS5M□
作動範囲：ℓ	3.0～5.0	5～9.8
応差 ^{注1} ：C	0.7以下	1.5以下
最高感度位置 ^{注2}	11	

備考：上表の値は参考値です。

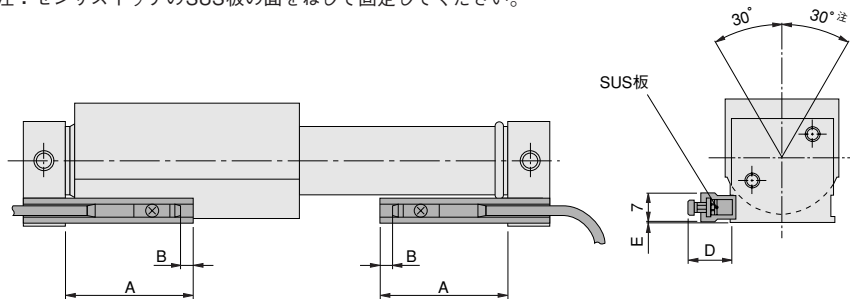
注1：周囲温度25℃のときの値です。

2：リード線の反対側端面からの距離です。

センサスイッチの寸法図・取付位置

●MRCの場合

センサスイッチを図の位置(表中のA、B寸法は参考値)に取り付けると、ストロークエンドでマグネットがセンサスイッチの最高感度位置にきます。
注：センサスイッチのSUS板の面をねじで固定してください。



注：ストロークエンドでのスライダの許容回転角です。

■Hタイプ

シリンダ形式	センサスイッチ形式	記号				mm
		A	B	D	E	
MRCH10	ZC301□	28	3.5	12	0.2	
	ZC305□		0			
MRCH16	ZC301□	33	3.5	11.5	0.5	
	ZC305□		0			
MRCH20	ZC301□	36	3.5	11.5	2.5	
	ZC305□		0			
MRCH25	ZC301□	39	3.5	11.5	1.5	
	ZC305□		0			
MRCH32	ZC301□	43.5	3.5	10.5	4.5	
	ZC305□		0			
MRCH40	ZC301□	49	3.5	11.5	5.5	
	ZC305□		0			

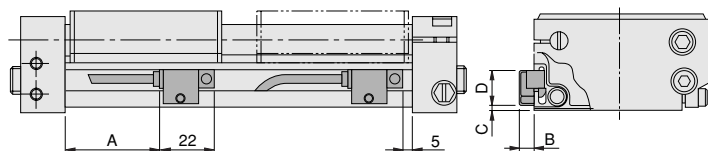
注1：LタイプおよびMRCH6にセンサスイッチは使用できません。

2：センサスイッチによるストローク中間での位置検出はできません。

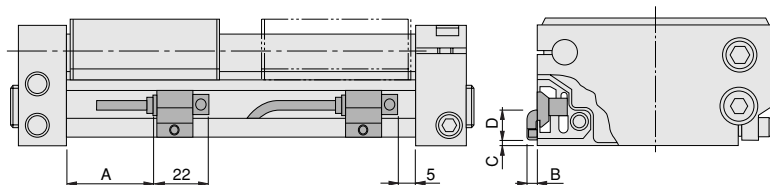
●MRGの場合

センサスイッチを図の位置に取り付けると、ストロークエンドでセンサスイッチの最高感度位置となります。

●MRG6～16



●MRG20～40



■Hタイプ・Lタイプ

シリンダ径	記号				mm
	A	B	C	D	
MRGH6	16	6	2	13.5	
MRGH10	21	6	2	13.5	
MRG□16	35	6	2.5	13.5	
MRG□20	40	4.5	1	11	
MRG□25	45	4.5	2.5	11	
MRG□32	60	3.5	7.5	11	
MRG□40	70	3.5	11.5	11	

下表のストローク以下のシリンダでは、ストローク中間位置においても、センサスイッチによる位置検出が可能です。

中間位置検出可能最大ストローク

シリンダ径	6	10	16	20	25	32	40	mm
ストローク	300	500	750	750	800	800	800	